



はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより
令和元年12月2日号

校長 村松 かおり

学校教育目標 夢をもって未来を切り拓く 調和のとれた子どもを育てる

令和元年 残り1か月…

梅雨寒からの猛暑、度重なる台風襲来やゲリラ豪雨、秋が深まってからの初夏的な暑さ…。なだらかな四季の変化が特色だったはずなのに？と心配しつつも、11月下旬からは一気に冬のしさが増し、有馬小へ向かう途中で見える富士山もすっかり雪化粧となりました。

登下校中、寒いからとポケットに手を入れたりフードを目深に被ったりして歩く児童に、「転んだ時危ないから手は出そう！」「フードで左右が見づらいよ。」と声を掛けることがめっきり増えました。子どもの安全に関わるニュースが途切れない中、小さなことですが、危険を避け身を守るための行動を、子どもたち自身が考え行う力を育てたいです。ご家庭や地域でも、機会を捉えお声掛けいただければと思います。

一方で、業間休みや昼休みには寒さをものともせず、元気に校庭を走り回る有馬っ子の姿が見られます。11/18(月)からスタートした持久走月間でも「つかれたー！」と言いつつ、それぞれのペースで5分走に取り組みんでいます。クリスマスや冬休みまで3週間余り、寒さと上手く付き合いながら元気に2学期を締めたいと思っています。



緊張と拍手の中で

11/8・9に行われた学習発表会では、各学年とも工夫を凝らし、練習を重ねた歌声や合奏を披露しました。特に保護者の皆様に観ていただいた土曜日は、緊張感が集中力にプラスに作用し、さらに充実した発表となりました。演じ終わった瞬間の気恥ずかし気な笑顔が、満足感や達成感を物語っていたように思います。また、下学年の子どもたちが上級生の演奏に憧れの視線を向ける様子を見て、全学年で発表し聴き合う機会が持てる有馬小の規模の強みを改めて感じました。もらった拍手を自信ややる気に変換し、さらなる成長につなげていきたいと思っています。



12月の主な行事予定

- 2日(月) 児童朝会 持久走タイム
- 4日(水) 委員会活動 持久走タイム
- 5日(木) ありまっ子応援団運営委員会
- 6日(金) 普通日課5時間 持久走タイム(最終日)
ひまわり級4校合同クリスマス



- 9日(月) 朝会
- 10日(火) 普通日課5時間
- 11日(水) 5・6年おはなし会2・3校時
- 13日(金) 5年図工・美術連携授業5・6校時



- 16日(月) 朝会 大掃除週間
- 17日(火) 図書ボランティアイベント
- 18日(水) 水曜日課5時間
- 20日(金) English Day



- 23日(月) 水曜日課5時間 給食終了
大掃除5校時
- 24日(火) 終業式 短縮日課4時間
- 25日(水) 冬季休業(～1/7)



★学校訪問相談 3日(火) 13日(金)

賑わいはるにれフェスタ・バザー

10/19(土)、PTA主催のはるにれフェスタ・バザーが開催されました。本部の皆さんと各学年の学級委員さんが、夏休みを跨いで準備してくださり当日は学校応援団やあそびっ子パートナー・図書ボランティアさんを始め保護者有志の方々にも運営に当たって頂きました。



工作体験やレクゲーム等の催しや飲食物の販売に加え、畜産試験場の講師によるバター作りも大人気で、だんだん固体化していく様子に子どもたちは興味津々。また、台風19号により中止になった有馬中のバザー品を譲渡いただいたことから、バザー会場は例年より品数豊富で盛況でした。朝採れ野菜の提供等も含め、地域の皆様の支えがあったのはるにれフェスタ・バザーだと強く感じました。関わってくださった全ての皆様、子どもたちの笑顔のためにお力添えいただきありがとうございました。

